

3 学年 保健体育科学習指導案

日 時 平成 30 年 10 月 16 日 5 校時
展開学級 第 3 学年 4・5 組女子 (33 名)
展開場所 体育館

1 単元名 体育理論 「文化としてのスポーツ」

2 単元について

本単元では、スポーツが人々の生活や人生を豊かにするかけがえのない文化であり、現代生活の中で重要な役割を果たしていることを理解させ、生涯にわたって健康で文化的な生活を営む態度を育成することをねらいとしている。

東京オリンピック・パラリンピックの開催まであと 2 年であり、スポーツへの興味・関心を高める絶好の機会となっている。「する、見る、支える」というように、スポーツへの多様な関わり方があることを考えさせ、その後の豊かなスポーツライフを築くきっかけ作りをしていきたい。また、200 以上の国や地域が参加するオリンピック・パラリンピックでは、スポーツという文化を通して、人種、肌の色、性別、言語、宗教、政治、障害の有無など、あらゆる面での違いを超え、競い合い、互いを認め合う。こうした、人々を結びつけるスポーツの重要な働きを考えさせ、スポーツの文化的な意義を理解させたい。

3 生徒の実態

3 年 4・5 組の女子は明るく、活発な生徒が多い。体育の授業にも積極的に参加し、各学級のリーダーを中心に準備や後片付けも全員で協力して行ったり、互いの様子を観察してアドバイスしあったりと、日頃から生徒同士のコミュニケーションはとれている。座学の授業でも発表は意欲的にするが、答えが 1 つに決まっていなかったり自分の考えをまとめて発表することに対する苦手意識があるようで、そういった質問に対する反応は全体的に消極的なものになる。

本単元に入る前に事前アンケートを行った。結果は以下の通りである。

【アンケートの結果】

1. オリンピックについて

知っている	テレビで見たことがある	知ってはいるが見たことはない	知らない
2	28	1	0

2. パラリンピックについて

知っている	テレビで見たことがある	知ってはいるが見たことはない	知らない
6	22	3	0

3. これまでスポーツにどのように関わってきたか。

- ・スポーツをする・・・31人
- ・スポーツを見る・・・17人
- ・スポーツ大会の補助をする・・・2人
- ・スポーツを調べる・・・1人
- ・スポーツをしている人を応援する・・・2人

4. スポーツに対するイメージ

<ul style="list-style-type: none">・スポーツはやるのは楽しい・スポーツを見るのは楽しい・努力すれば上手になれる・達成感が得られる・友達とやれば仲が深められる・やりがいがある	<ul style="list-style-type: none">・実際にやると大変・難しい・練習が必要・激しい・きつい	<ul style="list-style-type: none">・健康に良い・元気になれる・みんなでできる・誰でもやることができる・ストレス発散になる・大切な仲間ができる・世界中で行われている・たくさんの種類がある
--	---	--

4 指導観

アンケートの結果から、これまでスポーツを「する」、あるいは「見る」といった関わり方しかしてこなかったと認識している生徒が大半であることが分かる。また、そういった関わり方が主であるため、スポーツに対するイメージも自分自身の体験に基づいた具体的なイメージを回答する生徒が多かった。

こうした状況を踏まえて、本単元の学習を通して、スポーツには「する」や「見る」だけでなく、多様な関わり方があって、将来のさまざまな場面で自分に合った関わり方ができるように考えを広げてほしい。また、人々の生活に根つき、共通の文化として世界中を結びつけているスポーツの働きやスポーツが人々にもたらしているものが何かを学ぶことで、スポーツの普遍的な価値について考えさせたい。

学習を進めるにあたって、グループごとの学習を取り入れる。1人ではなかなか自分の考えをまとめることが苦手であっても、グループで学習課題について話し合ったり、テーマに合わせて調べ学習をしたりすることで、生徒の苦手意識をなくしていくとともに、対話的な学びにもつながると考える。最後に互いに調べたことを発表する場を設けることで、自分たちの考えを表現する力も育成できると考える。

5 単元目標

- (1) 文化としてのスポーツの意義について、課題を解決するための活動などを通して、学習に自主的に取り組むことができる。
(関心・意欲・態度)
- (2) 文化としてのスポーツの意義について、学習した知識を活用したり応用したりすることができる。
(思考・判断)
- (3) 文化としてのスポーツの意義について理解し、言ったり書き出したりすることができる。
(知識・理解)

6 評価規準

【単元の評価規準】

運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動についての知識・理解
①文化としてのスポーツの意義について、意見を交換したり、自分の考えを发表或ししたりするなどの活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。 ②グループの考えを相手にしっかり伝えている。	①集めた情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。 ②スポーツの持つ人々を結びつける働きについて、自分の考えをまとめている。	①現代社会におけるスポーツの文化的意義について、言ったり書き出したりしている。 ②国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割について、言ったり書き出したりしている。

7 指導計画

	学習内容と活動	評価の観点			評価方法
		関	思	知	
1	○現代生活におけるスポーツの意義 ・スポーツを分類する。 ・スポーツを行う理由を考える。 ・スポーツの意義を自分の生活と結びつけて考える。	①		①	ワークシート 観察
2	○国際的なスポーツ大会が果たす役割 ・オリンピックやパラリンピックが行われる理由を考える。 ・オリンピズムを理解する。 ・どのような関わり方ができるか考える。		①	②	ワークシート 観察
3 4 本 時	○スポーツが持つ、人々を結びつける働き ・「スポーツは○○の違いをこえる」に当てはまる言葉を考え、それを表したスポーツの場面を調べる。 ・発表会をする。 ・スポーツの持つ人々を結びつける働きをまとめる。	②	②		ワークシート 観察

8 本時の目標と展開 (4 / 4)

(1) 本時の目標

- ・グループで調べてまとめた内容をしっかり伝えている。(関心・意欲・態度)
- ・人々を結びつけるスポーツの働きについて、自分の考えをまとめている。(思考・判断)

(2) 展開

過程	時間	学習内容・学習活動	教師の指導・支援 (◇評価)
はじめ	7分	<p>○挨拶・出席を確認する</p> <p>○本時の目標の確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①自分たちの考えをしっかり伝えよう。</p> <p>②スポーツが持つ人々を結びつける働きについて理解を深めよう。</p> </div> <p>○発表会の流れの確認</p> <p>○移動・発表準備</p>	<p>・グループごとの座席をしっかりと確認させる。</p> <p>・簡単に発表会の流れの確認を行う。</p> <p>・前半発表組に発表準備をさせる。</p>
なか	28分	<p>○発表会を行う</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>【発表会に流れ】</p> <p>①発表時間は2分、質疑応答1分、移動1分で1回とする。</p> <p>②前後半それぞれ2回ずつ行う。</p> <p>③発表担当以外は、事前に決めておいた他のグループの発表を聞きに行く。</p> <p>④グループで情報が共有できるようにワークシートにメモをとる。</p> </div> <p>○発表終了</p> <p>○グループ内で情報を共有する それぞれ他のグループの発表を聞いて分かったことを、グループの中で情報交換して共有する。</p>	<p>・発表の様子を巡視する。</p> <p>◇グループでまとめた内容をしっかりまとめている。【関・意・態】</p> <p>・片付けをして、最初の席に戻るように声をかける。</p> <p>・グループ内で進行役を作る。</p> <p>・仲間の伝達で分かったこともワークシートにメモさせる。</p>

